



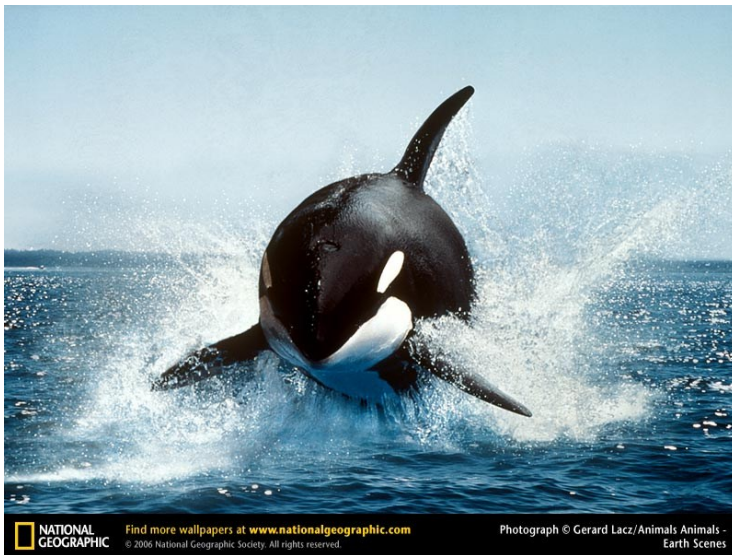
都立病院労組 Toritsu Hospital Workers' Union ニュース

第3期38号
2025. 8. 19

地方独立行政法人都立病院機構労組
執行委員会発行

支払われていますか？
超過勤務手当
支払われていない場合は
労働組合へ連絡を

24年度239億赤字 医業収益は79億円の増 法人本部は現場の頑張りに賃上げで応えよ



19日、労組に対して都立病院機構の24年度決算の説明がありました。24年度決算は239億円の赤字、23年度は183億円の赤字でしたから、56億円の赤字拡大です。赤字拡大の原因は、23年度は多少入っていたコロナ補助金が、24年度には全く入ってこなかったことが主な原因です。

「こんなに頑張っているのに赤字？」と思われたとおもいます。現場の頑張りは決算に表れています。まず、医業収益を得るためにかかった費用、医業費用は諸物価高騰の影響で35億円アップしています。しか

し、各病院が医療を提供して得た収益、医業収益は、医業費用のプラス分35億円の2倍を超える79億円のプラスになっています。診療報酬が据え置かれ、諸物価高騰で医業費用が上がる中で79億円のプラスは、まさに現場の頑張りによるものです。

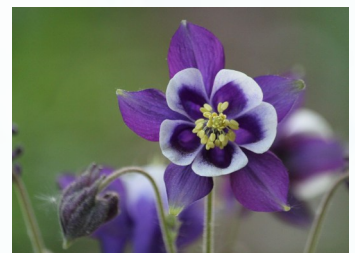
法人本部は、この現場の頑張りにボーナスアップ・賃上げで応えるべきです。赤字の原因は、低すぎる診療報酬のためであり、赤字が拡大した原因はコロナ補助金の廃止によるもので、現場にはなんの責任もありません。

私たちは、この決算を踏まえ、法人本部は現場の頑張りに応えろ！の声をあげていきましょう。

評価に納得できないが過半数54% 昨年より4ポイントアップ

ボーナス成績率アンケートご協力ありがとうございました。最終的に436人から回答を頂きました。

今回、評価に納得できない、どちらかというとな納得できないと回答した人は54%で過半数を超えました。昨年は50%だったので4ポイントアップです。2年目に入り納得できない人が増えています。昨年は、一部の病院が2、3年目の看護師に一律に下位評価をしたことで大きな反発を招き、労組の申し入れを受け冬のボーナスでは再評価が行われました。そのような問題のあった昨年より、今年は納得できない人が増えているのです。



発行 地方独立行政法人都立病院機構労組

@toritubyoin_ro 都立病院のお役立ち情報を発信しています

あなたの職場の健康度は？いますぐチェック →



LINE@
都立病院労組

職場のお悩み相談に乗ります
LINE@アプリの登録が必要です

